

2018年4月26日、平成29年度がんゲノム医療実装化コース（インテンシブ）の修了証授与式を執り行いました。

受講生は全員で6名いらっしゃいますが、3名の方が業務上の理由で欠席され、3名の方に河上先生から直接修了証をお渡ししました。

河上先生からは、以下のようにお話がありました。

「がんゲノム医療実装化コースを修了され、がんゲノム医療にこれから携わる皆さんには、今後の理想的な個別化がん医療(Precision Medicine, Personalized therapy)の展開において、将来、それぞれの立場で核になる人材となれるよう頑張ってください。家族性腫瘍など、生命倫理の観点からも必ずしも答えのない問いに向き合う必要が出てくると思うが、今回学んだことを糧に、常に患者さんに誠実に向き合ってください。がんゲノム医療の実装に向けて、多くの医療従事者が方向性を共有するためにも、このがんプロセスを周りの医療従事者に薦めてください」

受講生の皆様、改めまして修了おめでとうございます。

今後の皆様にとって、本コースが実り多いものとなりますことを願ってやみません。



平成30年度も本コースは継続して実施する予定です。  
ご興味のある方からのご応募をお待ちしています！